

教団新報

定 価 1部144円(本体133円+共206円)
予約購読料 1年分 千共 5,150円
紙代のみ 3,600円
振替 00140-9-145275
本紙を購読ご希望の方は、前金を
そえて、お近くのキリスト教書店
へお申し込み下さい。
教会の購読料は負担金に含みます。

発行所 日本基督教団
169-0051 東京都新宿区西早稲田2-3-18
日本キリスト教会館内 電話03(3202)0546
FAX03(3207)3918
URL http://uccj.org
発行人 秋 山 徹
編集主筆 渡 邊 義 彦
印刷所 株式会社きかんし



越谷教会、2018年12月30日主日礼拝

御言葉を宣べ伝えなさい。折が良くても悪くても励みなさい。とがめ、戒め、励ま
なさい。忍耐強く、十分に教えるのです。だれも健全な教えを聞こうとしない時が来
ます。そのとき、人々は自分に都合の良いことを聞こうと、好き勝手に教師たちを寄
せ集め、真理から耳を背け、作り話の方にそれて行くようになります。しかしあなた
は、どんな場合にも身を慎み、苦しみを耐え忍び、福音宣教者の仕事に励み、自分の
務めを果たしなさい。
《テモテへの手紙二 4章2～5節》

言葉を失う中で

大災害の凄まじい破壊
の中に立つて言葉を失う
経験をした。災害のみな
らず、突然思いがけない
苦難に襲われ言葉を失
う。愛する者の死を前に
言葉を失う。この言葉を
失う時、そこで救いとな
り慰めとなり、希望とな
る言葉が響く。十字架と
復活の主の言葉だ。
「言の内に命があった。
命は人間を照らす光であ
った。光は暗闇の中で輝
いている」(ヨハネ1:4
～5)。
言葉を失って苦しむ闇
の中に人間を照らす光と
して命をもった言が、御
言葉が響き渡る。
この御言葉にのみ与え
られている御言葉だ。
「神の御前で、…キリス
ト・イエスの御前で、…
厳かに命じます」(テモ
テ4:1)。この命令の言

春 メッセージ

言葉を失うその所に

テモテへの手紙二4章2～5節



石橋秀雄

葉は、パウロが愛するテ
モテに語った言葉だ。し
かし、歴史の中の全ての
教会に教え、命する御言
葉として聞かれてきた。
日本基督教団の教会
に、新しい年の歩みを始
めた教会に「厳かに命じ
ます。御言葉を宣べ伝え
なさい。折が良くても悪
くても励みなさい」(2
節)との御言葉が響き渡
る。

御言葉に感動しているか

「だれも健全な教えを
聞こうとしない時が来ま
す。そのとき、人々は自
分に都合の良いことを聞
こうと、好き勝手に教師
たちを寄せ集め、真理か
ら耳を背け、作り話の方
にそれて行くようになり
ます」(3～4節)。私た
ちの教会の礼拝で御言葉
が御言葉として語られて
いるかが問われている。
3年前のことだ。キリス
ト教保育連盟の事務局
に行ったら叱られてしま
った。教団議長に言いた
い」と、教団議長として
叱られた。
「キリスト教保育とい
う保育雑誌が毎月発行さ
れている。キリスト教保
育誌の中に説教の例話が
掲載されている。教団の
牧師も執筆する。この編
集担当者から叱られた。
「日本基督教団の牧師は
福音を語ることを、道徳

御言葉を宣べ伝える

「しかしあなたは、どん
な場合にも身を慎み、苦
しみを耐え忍び、福音宣
教者の仕事に励み、自分
の務めを果たしなさい」
(5節)。
御言葉を語るといっ
とは福音を語ることだ。

何よりも、十字架と復
活の福音、罪の赦しの福
音こそが、大災害や様々
な苦難の中で言葉を失
い、生きる道を見失って
いる人々を慰め、救い、
希望を与えることができ
るのは福音以外にない
と確信に立つて語る者で
あるか。何よりも「この
わたしが福音に生かさ
れ、福音を喜び、楽しむ
者」であるかが問われる
思いがした。
御言葉を御言葉として
語り、福音こそが、どの
ように苦難の中にあつて
も、慰めと希望を指し示
し生かす力であること、
この確信を語る者とし
て、証する者として励み
なさい、との御言葉が示
されている。
教団は今、「伝道の命と
力の回復」が求められ、
教団の伝道推進に一致し
て取り組む決意を第41回総
会で新たにした。
様々な危機が叫ばれる
時、厳かに命じます。御
言葉を宣べ伝えなさい。
時が良くても悪くても、
それを続けなさい」との
御言葉に、厳粛に聞き従
うことが求められてい
る。
(第41教団総会議長・越
谷教会牧師)

「御言葉を宣べ伝えな
さい。時が良くても悪く
ても、それを続けなさい」
と訳されている。
御言葉は教会にのみ託
されている。
「時が良くても悪く
ても、どのような時にあ
っても、御言葉を語ること
に集中しなさい」と、私
たちの教会に第一に「厳
かに命じる」と主の御心
が示される。
30年経ってメンバーも
変わった。コントラバス
の奏者、ピアノの奏者が
逝去し、ファゴットの奏
者が引退し、今は、あの
涙を流していた園児だっ
たバイオリン、ファゴッ
ト、ピアノで編成されて
いる。
このバイオリンを、涙
を流して聞いた園児が、
バイオリンを始めて芸大
に進み、今、プロのバイ
オリン奏者として活躍し
ている。
この部分は口語訳聖書
の「時が良くても悪く
ても」が心に焼き付いて
いる。昨年12月に発行さ
れた聖書協会共同訳では

作詞・作曲した。
鈴木さんのお別れの会
に出席し、奥様と親しく
話した。越谷幼稚園に行
くことが何よりも楽し
みで、ニコニコして出か
けていた。そして『アー
おもしろかった』と言っ
て帰ってくる。曲を選ぶ
時は、『この曲は、とても
良い曲だ。良い曲だから
子どもたちが聞いてくれ
ないはずがない』と言っ
てくれた。
鈴木さんの「これはと
ても良い曲だから、子ど
もたちが聞いてくれない
はずがない」との言葉に
考えさせられた。鈴木
さんの「その曲に感動し
、この曲を子どもたちが
聞いてくれないはずがな
い」との確信から演奏す
る姿を思い浮かべなが
ら、説教者としての姿が
問われる思いがした。
私たち自身が御言葉に
感動し、御言葉を語るこ
とを何よりも喜びとし、
この御言葉が聞かれな
いはずがないとの確信を
もって語る者であるかど
うか。



第 41 総会期

常 議 員 会

第 2 回

宣教委員会、伝道・教育・社会委員による
兼務を決定

第41総会期第2回常議員会が12月27・28日、28名が出席し、教団会議室で行われた。書面による議決がされた第1回に続く今回が、新常議員が一堂に会する初めての会議となった。

冒頭、常議員が自己紹介をした後、石橋秀雄議長が挨拶し、「信仰告白、教憲・教規において一致し、主の御体なる教会として伝道の命と力の回復をしつつ機構改定をしていく。沖縄が次期総会に戻って来ることを切望すると共に、合同50周年には議長声明を出したい」と述べた。

書記報告の中で雲然俊美書記は、「韓日5教団の宣教師に関する実務者会議」を次回で終結すると報告した。経緯が問われ、雲然書記は、「出発点は、



冒頭、常議員が自己紹介をした後、石橋秀雄議長が挨拶し、「信仰告白、教憲・教規において一致し、主の御体なる教会として伝道の命と力の回復をしつつ機構改定をしていく。沖縄が次期総会に戻って来ることを切望すると共に、合同50周年には議長声明を出したい」と述べた。

さらに、今期の常議員会は、次総会で機構改定を議案として上程することをめざして話し合いを進めたいと述べた。

新常議員、新四役、初めて一つのテーブルに

会は、次総会で機構改定を議案として上程することをめざして話し合いを進めたいと述べた。

1日目、最後の議事として伝道対策検討委員会に危機感を持ち、自身のこととして深刻に受けとめようとの強い呼びかけから始まった。それに対し「教団

が残り、全国の教会がなくなってしまう意味がない。伝道の主体は各教会なので、各教会存続の問題を教団存続の問題とどうつなげるかが機構改定の柱の一つだ」との意見が出された。教会・教区・教団の働きが重複するために生じる無駄を整理し、それぞれにしか出来ない務めを見定めよ

うと述べた。教団にしか出来ない役割の絞り込みが、改定実施の道を開くとの見解である。

復には必ず経費が生じ、「お金の問題が付いてくる」からである。常議員会は、「骨子案」の教団組織のスリム化や全国献金といった財政的提案をより良いものにして次総会で議案上程する責務を負うと、常議員会の責任が強調された。

教団と教区を分ける考えに対し、地方から都市の教区へと移住する青年層に配慮できるのは教団だとの意見があった。教会・教区が生み出した信徒が教団の一員であり続けるために、教団は教会・教区間のネットワーク作りを期待されている。

改定により総会議員数が縮小され、少数意見が全体に届かなくなるとの危惧表明があった。関連して、各教区からの議員数について工夫と配慮が望まれた。

（原田裕子報）

機構改定の方向性について、初のまとまった協議

教師検定規則第10条による正教師試験合格者の教師登録について関東地区から諮問が出されていることについて、今総会期信仰職制委員会が答申することを報告。10条の「成績顕著」とは何かが問われ、総幹事は「厳密

な規定があるわけではない。何人かの推薦と推薦に足る理由が必要である」と述べた。

「教団青年プラットフォーム」を総幹事室に設置する準備を進めているとの報告に対して、根拠が問われ、「紛争以来、教団

か、「後に明らかにした場合、辞めてもらうこととはあり得るか」「候補者に依頼する際、本人に確認するか」等、未受洗者配餐を巡って複数の常議員から質問があった。

石橋議長は、選考に関する確認事項で教憲・教規の遵守を明示していることを述べ、後で違反が明らかになった場合の対応については「今の段階

では、委員たちを信じている。その上で、その時に対応する」と述べた。

（嶋田恵悟報）

伝道対策検討委員16名を選任

提案について、教区での情報共有の必要から委員に選考されていない教区議長を加えることを求める意見、委員会の責任範囲についての確認などの質疑があった。これに対して、石橋議長は、常議員として選出されていない教区議長を構成員としたこと、各教区が情報共有できるよう努めるこ

と、委員会の責務として機構改定案を常議員会に提示することを答えた。

若干の質疑の後、議事日程の初日夜に予定されている「伝道推進・機構改定に関する協議会」を経てから委員選任を行うべきとの意見を取り上げて、審議を一旦中断した。

2日目冒頭で議事を再開して引き続き質疑を行なった。20年、42総会までのタイムスケジュールの厳しさを指摘する意見、19年各教区総会で改定案について説明するためには、次回常議員会（19年7月）前に臨時常議員会を開催することが必要である等の意見があった。教区議長が構成員となることについては職責上の出席ではなく、欠席の際に代理出席はないことを確認した。

原案で提案された16名の委員構成について、田邊田紀夫常議員は、構成員として常任常議員5名を加えるという修正を求めた。これに対して、本議案の議長を務めた久世そらち副議長は、定員は40総会期常議員会の決定であることを確認して原案どおりに審議を進めた。採決の結果、原案を可決した。

常任常議員の出席については、検討委員会と同時開催する等の運用にて対応することとなった。（新報編集部報）



18年10月31日逝去、86歳。徳島県生まれ。58年同志社大学大学院卒業。同年より大阪四貴島、世光、八幡、世光、八幡ふどうの木教会を牧会し、08年隠退。遺族は妻・木村淳子さん。



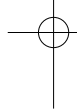
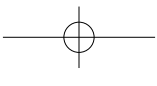
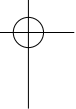
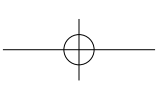
18年8月6日逝去、81歳。大阪府生まれ。63年同志社大学大学院卒業。同年より神戸イエス団、稲田、阿倍野、行田、宇治、神戸イエス団、水口教会を牧会し、01年隠退。遺族は妻・大橋芳子さん。木村量好氏（隠退教師）



中山洋一氏（隠退教師）

18年7月30日逝去、87歳。北海道生まれ。80年日本聖書神学校卒業。83年より小石川白山、東広島、札幌富丘教会を牧会し、北海道クリスチャンセンターに務め、07年隠退。遺族は妻・中山光子さん。

大橋 弘氏（隠退教師）



第41総会期常設委員会等委員選考結果

★Ⅱ招集者、○Ⅱ信徒(2018年12月28日現在。今後委嘱において変更があり得ます。)

継続事業委員会

《常任常議員会》

石橋秀雄(越谷)、久世そらち(札幌北部)、雲然俊美(秋田桜)、小西望(仙台北)、東野尚志(聖学院)、大友英樹(赤羽)、横山良樹(半田)、○井田昌之(狛江)、○望月克仁(鎌倉雪ノ下)、○八嶋由里子(沼津)

《責任役員会》

石橋秀雄、久世そらち、雲然俊美、藤掛順一(横浜指路)、小橋孝一(新島)、○奥山盾天(千葉本町)、○豊川昭夫(越谷)

《監査委員会》

服部能幸(兼務・宗教法人、伊勢原)、○辻康(兼務・宗教法人、四日市)、○宮下重康(玉川)

《協約に基づく委員会》

〔在日大韓基督教会と日本基督教団との宣教協力委員会〕

石橋秀雄、久世そらち、雲然俊美、宣教、在日韓国朝鮮人連帯特設各委員長

《常議員会の下にある特設委員会》

〔在日韓国朝鮮人連帯特設委員会〕

★宮本義弘(沼津)、勇文人(若草)、入治彦(京都)、○豊川昭夫、○土井しのぶ(総社)

〔東日本大震災救援対策

佐久子(西川口)、日下部

★久世そらち、小西望、願念望(国分寺) ○佐久間文雄(志木)

〔熊本・大分地震被災教会会堂等再建支援委員会〕

★横山良樹、田邊由紀夫(茨木、川崎善三(姫路福音)、○遠矢良男(富士見町)、○望月克仁

〔伝道資金小委員会〕

★久世そらち、○野村敏彦(名古屋桜山)、宣教、伝道各委員長、東海、東京、東中国各教区議長

〔教師養成制度検討委員会〕

★菅原力(新生)、石橋秀雄、東野尚志、岡本知之(洛北)、教師委員長

〔教団伝道対策検討委員会〕

★石橋秀雄、久世そらち、雲然俊美、○佐久間文雄、○井田昌之、○望月克仁、○河田直子(蕃山町)、伝道推進室書記、奥羽、東京、神奈川、大阪、兵庫、東中国、西中国、四国各教区議長

《常設委員会》

〔宣教委員会〕

★岸憲秀(千葉本町)、青山実(名瀬)、田中かおる(安行)、○竹村真知子(瀬戸キリスト)、伝道委員会、教育委員会、社会委員会から各2名

〔教師委員会〕

★古旗誠(目白)、上原智加子(須磨月見山)、金田

井緑町)

★横山ゆずり(半田)、飯田敏勝(大曲)、篠田真紀子(浅草)、○藤巻朋子(札幌元町)、増田将平(青山)、望月麻生(足利)、(宣教協力学校協議会)

〔教育委員会〕

★森下耕(洛陽)、○金子直子(倉敷)、白戸清(野辺地)、庄司宜充(別府)、高橋真人(会津坂下)、柳谷知之(松本)、(日本キリスト教社会事業同盟)

〔社会委員会〕

★岡本知之、熊江秀一(大宮)、小林光(熱田)、柴田彰(倉吉)、高橋和人(田園調布)、寺田信一(横須賀小川町)、長山道之(名古屋)

〔予算決算委員会〕

★愛澤豊重(横浜菊名)、宇田真(岩村田)、田口博之(名古屋)、田村毅朗(東村山)、中村公一(高輪、松井曉郎(大洲)、山上清之(日下部)

〔世界宣教委員会〕

★西之園路子(滝野川)、小海光(ウエスレー財団)、近藤誠(神戸多聞)、朴憲郁(東京神学大学)、R・ウィットマー(農村伝道神学校)、(日本キリスト教社会事業同盟、(宣教協力学校協議会)

《常設専門委員会》

〔伝道委員会〕

★小宮山剛(逗子)、岩本和則(名古屋中村)、小池正造(東新郷)、柴田もゆる(函館千歳、橋本いずみ(西宮一麦)、村上恵理也(松戸)、山畑謙(小金

子、○稻垣正策(函館千歳)、邑原宗男(江刺)、○高橋嘉男(名取)、○金刺英雄(上尾合同)、岸俊彦(経堂北)、○内堀怜子(相愛)、○中林克彦(鎌倉雪ノ下、兵藤達也(中遠、○野村敏彦、○奥野力ネコ(膳所)、○寛正彦(茨木東)、○小笠原務

委員・平井克也(刈谷、江戸清(奥中山)、加藤恵(東北教区)、○安田耕一部、○川畑馨(佐世保、秋山徹

《第41回教団総会》主な総会議事結果

【承認】

7. 教団総会常任委員選任に関する件 ＊会計監査の選任を41総会期常議員会に付託。

8. 宗教法人「日本基督教団」責任役員選任に関する件 ＊責任役員、会計監査の選任を41総会期常議員会に付託。

9. 出版局理事・監事承認に関する件 ＊41総会期常議員会に付託。

10. 年金局理事・監事承認に関する件 ＊41総会期常議員会に付託。

11. 部落解放センター運営委員選任に関する件 ＊41総会期常議員会に付託。

12. 常設委員会および常設専門委員会委員選任に関する件 ＊選考委員の選任を41総会期常議員会に付託。

13. 宣教研究所委員選任に関する件 ＊選考委員の選任を41総会期常議員会に付託。

14. 教団関係学校及び関係団体理事・評議員等推薦に関する件 ＊41

委員・平井克也(刈谷、江戸清(奥中山)、加藤恵(東北教区)、○安田耕一部、○川畑馨(佐世保、秋山徹

【可決】

18. 2018年度教団歳入歳出実行予算に関する件 ＊議案35号を先議し否決。

19. 2019年度教団歳入歳出原予算に関する件 ＊議案第31号を先議し否決。続いて議案第33号を先議し否決。

20. 2016年度部落解放センター予算に関する件

21. 2017年度部落解放センター決算承認に関する件

22. 2018年度部落解放センター予算に関する件

23. 2016年度出版局決算承認に関する件

24. 2017年度出版局決算承認に関する件

25. 2016年度年金局決算承認に関する件

26. 2017年度年金局決算承認に関する件

27. 2018年度年金局財務計画案承認に関する件

28. 2019年度年金局財務計画案承認に関する件

坂、○井上昌保(野幌)、○奥野力ネコ、○鈴木秀信(船橋)、○須田静代(名古屋中央、○滝川英子(七里)、○田口千恵子(東久留米、○森啓一(梅ヶ丘)、

【廃案】

37. 聖餐のあり方について慎重かつ十分議論する場を教団内設置する件〔神奈川教区〕

43. 常議員選挙方法に関する件〔有澤慎一〕

47. 「教団機構改定」について協議するために、第41回日本基督教団総会において、キリストの体なる教会会議の「会議制」を取り戻すことを求める件〔布田秀治〕

49. ミナハサ福音キリスト教会(GMIM)との宣教協約に関する件〔常議員会〕

38. 天皇代替わり儀式に公費を支出することに反対する声明〕に関する件〔西中国教区〕

39. 軍勢力の強化を推し進め、「戦争する国」への道を急速に突き進むうとする日米両政府に對して、軍勢力によらない平和を実現する為

40. 日本基督教団における同性愛者をはじめとするセクシュアル・マインオリティ差別問題に関する件〔兵庫教区〕

41. 非戦・非暴力主義に立脚し、憲法9条改正に反対し、平和を求める声明に関する件〔久保征紀〕

42. 伝道資金規則変更に関する件〔小笠原純〕

34. 沖縄教区との関係をここからまた繋ぎはじ

事務局報

補教師登録

島田 直

(2018.12.3受允)

片岡正義、久保田拓志、

咸 同奎

(2018.12.9受允)

正教師登録

竹井真齊(今村愛喜、

江原有輝子、田名 希

(2018.11.25受按)

平島愛恵(今村あづさ、

福本英明、竹内克哉

(2018.12.3受按)

武久 盾、土井直彦、

浅場理恵

(2018.12.9受按)

家次恵太郎、堀川果菜、

山下瑞音

(2018.12.11受按)

教師異動

九段 辞(主)高田和彦

天王台 辞(主)遠藤歡二

〃 就(主)高田和彦

御坊はこぶね

就(代)清藤 淳

与勝 就(代)芳澤 信

山口 辞(代)武田真治

〃 就(主)大澤 求

靈南坂 就(担)島田 直

大阪女学院中高

就(教)片岡正義

大阪 就(担)久保田拓志

八尾東 就(担)咸 同奎

美竹 就(兼担)左近 豊

教師隠退

佐々木迪淳、泉 十次

教師改姓

高多英明→福本英明

教会解散

尾山台北

教会所在地名変更

林間つきみ野 一 242

0007大和市中央林

間8一25一12

常議員(信徒) プロフィール

- (1)出身地
(2)信仰歴(受洗日、受洗教会・牧師)
以下より選択して自由に
☆趣味
☆心に留めている聖句・讃美歌
☆長所・短所
☆抱負

◎順不同

奥山 盾夫

東京教区
千葉本町教会



(1)千葉県千葉市出身
(2)1959年12月20日、千葉本町教会・奥山作市牧師
☆趣味Ⅱクラシック音楽のコンサート鑑賞
☆聖句Ⅱペトロ一・4・

黒沼 宏一

東海教区
静岡教会



(1)東京都
(2)1959年12月20日、若草教会・加藤常昭牧師
☆聖句Ⅱローマ五・3
Ⅱ5、テサロニケ一・

5・16Ⅱ18、讃美歌Ⅱ243、515
☆長所短所Ⅱ好奇心が強く、興味が広い。が、一つの事に集中することが苦手。短気。現在、園や学校での教育相談、ギテオン協会の活動と静岡いのちの電話の研修担当をしています。

井田 昌之

西東京教区
狛江教会



(1)東京
(2)1981年、海老名教会・山口隆康牧師
☆聖句Ⅱテサロニケ一・5・16Ⅱ18「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝し

なさい。これこそ、キリスト・イエスにおいて、神があなたがたに望んでおられることです」讃美歌Ⅱ338
☆趣味Ⅱ囲碁、音楽鑑賞、元々はスキー、最近では周りの人から見たら教会の活動が趣味でもあるのかもしれない。

河田 直子

東中国教区
蕃山町教会



(1)香川県
(2)1986年12月21日、蕃山町教会・秋

山徹牧師
☆趣味Ⅱ裏千家茶道、各地の教会・美術館巡り
☆聖句Ⅱイザヤ43・1Ⅱ5、讃美歌Ⅱ21・442

高橋 嘉男

東北教区
名取教会



(1)宮城県名取市出身
(2)1989年12月24日、西間木一衛牧師
☆趣味は魚釣り(海、川を問わず出かけたが、震災後は被災地のことが忘れられず

出かけていない)
☆聖句Ⅱローマ五・3Ⅱ5「わたしたちは知っているのです。苦難は忍耐を、忍耐は練達を、練達は希望を生むということを。希望はわたしたちを欺くことがありません」讃美歌Ⅱ39、355、368、385、21・419

佐久間 文雄

関東教区
志木教会



(1)東京都
(2)1960年4月19日、代々木教会・吉本斗川牧師

☆趣味Ⅱカラオケ・読書
☆聖句Ⅱ申命記7・6、讃美歌Ⅱ332
☆長所Ⅱ何事にも真摯に向き合い解決に努める。短所Ⅱ短気で熱しやすい。

土井 しのぶ

東中国教区
総社教会



(1)鳥取県境港市
(2)1972年12月17日、神足教会・今は亡き)藤田敏治牧師
☆趣味Ⅱ土いじり、「聖句書道」
☆聖句Ⅱルカ6・20「貧しい人々は、幸いである、神の国はあな

たがたのものである」讃美歌Ⅱ21・171「かみさまのあいは」聖歌「朝ごとに」
☆長所・短所Ⅱ長所か、短所か分かりませんが「鈍」です。緊張の中で「鈍さ」が救ってくれたことに感謝もあります。しかし、「猪突」の時もあり、頭を打っています。

豊川 昭夫

関東教区
越谷教会



(1)東京都
(2)1987年6月7日、越谷教会・石橋秀雄牧師
☆趣味Ⅱ詩吟(耕象流

師範)。ランニング(今は競歩に夢中)。サッカー観戦(浦和レッズサポーター)。パソコン(ホームページ作成。
☆長所Ⅱ明るい。短所Ⅱせっかち

野村 敏彦

中部教区
名古屋桜山教会



(1)名古屋市
(2)1958年12月21日、名古屋桜山教会・橋田利助牧師
☆長所・短所Ⅱ私の長所・短所を文章で書く事は難しい。妻に

尋ねたところ、貴方の長所はすぐには見当たらない。短所は数え切れない程あるとのこと。例えば自分中心で人の意見を聞かない。直ぐ怒る等であった。自分ではそんなに酷いとは思っていない。でも、だから、私には主に従って活かされていることを感謝。

望月 克仁

神奈川教区
鎌倉雪ノ下教会



(1)東京
(2)1961年、鎌倉雪ノ下教会・松尾造酒蔵牧師
☆趣味Ⅱスキー、テニス
☆聖句Ⅱローマ8・38

☆長所Ⅱ主の日の礼拝堂に真っ先に着席したいと願っている。短所Ⅱ多くて書ききれない。苦境の中でも楽天的。夜更かし。不精。おおよそ。整理下手。何時も机上が散らかっている。出しても仕舞えない。

八嶋 由里子

東海教区
沼津教会



(1)東京
(2)1960年、キリスト同信会・小川礼一牧師

☆聖句Ⅱコヘレト3・11。讃美歌Ⅱ484「主われを愛す」、289「みどりもふかき」
☆長所Ⅱ言葉がはつきりしていて聞き易いといわれる所、短所Ⅱ数字とスリに弱いこと。

遠矢 良男

東京教区
富士見町教会



(1)鹿児島県南さつま市
(2)1960年12月25日、富士見町教会・島村亀鶴牧師
☆聖句Ⅱ我が家に島村亀鶴牧師の書になる「常に喜べ、絶えず祈れ」(テサロニケ一・5・16Ⅱ17、文語訳)との聖句の入った小さな額入りのプレートがあります。私の

実家では、月一度の最寄会(家庭集会)を持っておりましたので、私の父母が何かの記念に先生から教会から頂いたものです。この言葉は私にとっても大切な、心に刻み込まれた言葉です。讃美歌Ⅱ21・197、402。歌詞の一つ一つを通して神さまのみ恵みの豊かさを覚え、み言葉を宣べ伝え続ける思いを熱くさせられます。

守安 久美子

東京教区
船橋教会



(1)宮城県仙台市
(2)1976年12月19日、仙台五橋教会・西堂昇牧師
☆趣味Ⅱレクリエーション活動全般です。ゲーム、クラフト、ニュースポーツ、料

理などインストラクターの資格を生かして、子ども、高齢者と共に楽しんでいます。船橋市レクリエーション協会に所属して、仲間とともに公民館や児童ホーム、高齢者施設などで活動しております。もちろんCSでも役立っております！